



鍋島家の雛祭り

2021年
2月11日 木 ~ 3月31日 水 会期中無休

開館時間: 10時~17時 会場: 徴古館(佐賀市松原2丁目5-22/佐嘉神社西隣)
入館料: 500円(小学生以下無料)/佐賀城下ひなまつり共通券(歴史民俗館も入館可)は800円
※感染症対策のため、予定が変更となる場合があります。最新情報はHP等でご確認下さい。



徴古館
The Museum CHOKOKAN
NABESHIMA

☎ 0952-23-4200

🌐 <http://www.nabeshima.or.jp> 



栄子さまの大雛壇(長さ6m)



紀久子さまの大雛壇(長さ5m)

◆ 栄子さまのおひなさま

公家・廣橋胤保の娘 栄子さまは、明治14年(1881)に11代直大公の継室としてイタリアで結婚。優しい顔立ちの有職雛や次郎左衛門雛、ユーモラスなブランコ乗り人形、ワイングラスやコーヒーカップなど洋風の雛道具も見どころです。




有職雛



コーヒーカップ・ワイングラス 毛作り人形 花車曳き人形 ブランコ乗り人形

◆ 横長の大雛壇

明治20～30年頃に東京・永田町の鍋島邸日本館で撮影された古写真。横長の大雛壇に雛人形や雛道具がずらりと飾られています。徴古館では、この古写真の様子にならった3段の大雛壇飾りをご堪能いただけます。



◆ 禎子さまの銀製雛道具

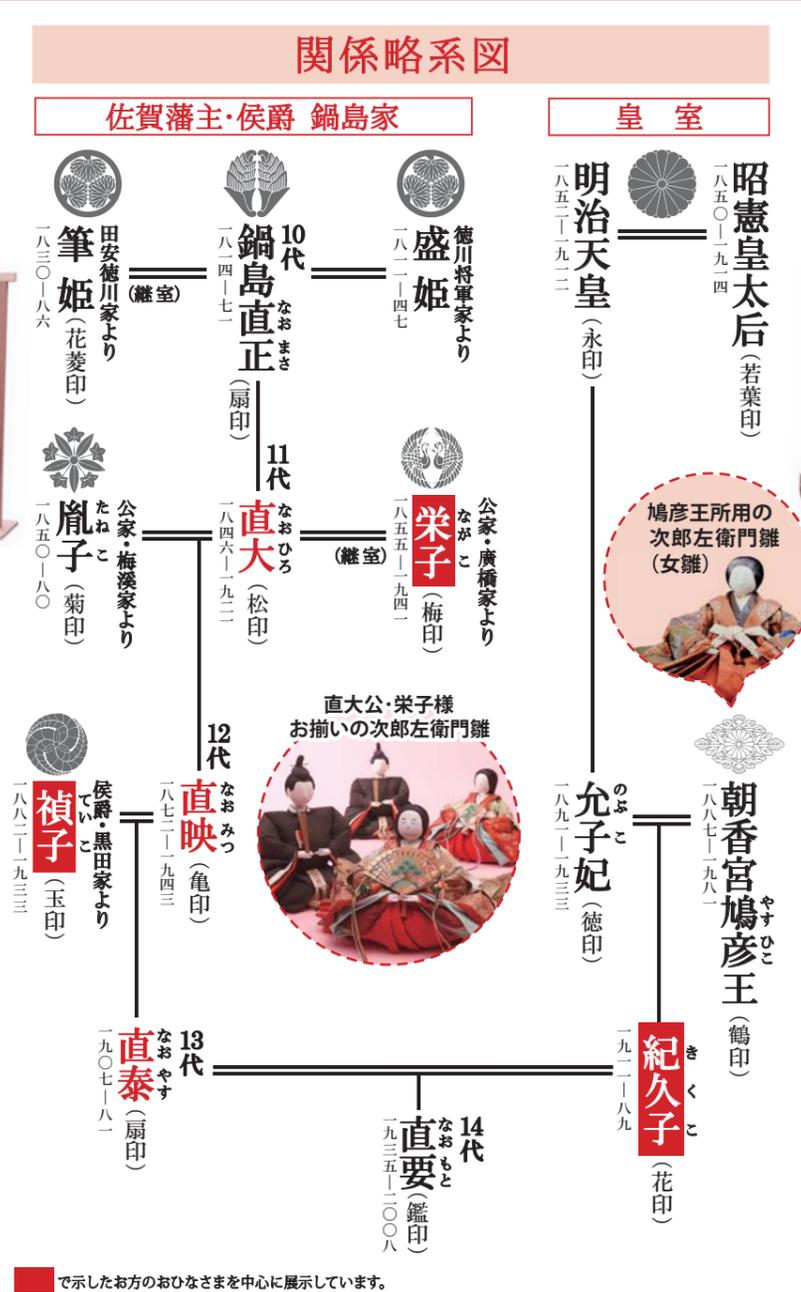
侯爵・黒田長知の娘 禎子さまは明治33年(1900)に12代直映公と結婚。雛人形は伝来していませんが、江戸時代後期～明治時代に作られた176点もの純銀製の雛道具が遺されています。文房具や化粧道具などバリエーション豊かで、思わず見入ってしまう精巧さです。




禎子さまの雛人形(伝来していません)



扇形棚 茶盤 変寸大 花手桶 銀製雛道具の飾りケースです



◆ 紀久子さまのおひなさま

朝香宮鳩彦王の第一王女 紀久子さま(明治44年生まれ)は、昭和6年(1931)に13代直泰公に降嫁。端正な顔立ちの有職雛や三人官女、五人囃子・楽人、箏弾き人形などは、表情や衣装、仕草にもぜひご注目ください。家紋入りの御道具類はご結婚時に誂えられたものです。




有職雛



箏弾き人形 三人官女 五人囃子(雅楽) 鯛曳き人形

◆ 特別な「御台人形」

朝香宮家の家紋を丸くアレンジした金蒔絵の御道具





◆ 特別な「御台人形」

御台人形は、宮中において初節句などの慶事の折々に、皇族の子女のみが賜る御人形です。木製の台の上に、稚児のほか松竹や鶴亀など吉祥の動植物を配しているのが特徴です。右の御台人形は、明治44年(1911)9月12日に生まれた紀久子さまが同年の10月30日、初参内の折に明治天皇より拝領されたものです。





鶴亀松竹庭雛遊御人形

